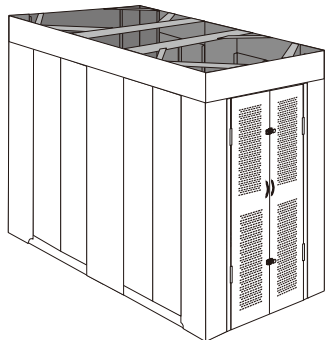




UTIC 組立説明書 UTIC-508 VCK

必ず説明書の順番に従って組立ててください。

◎使用する工具等

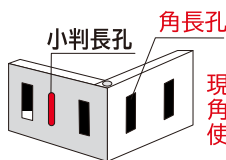
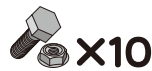
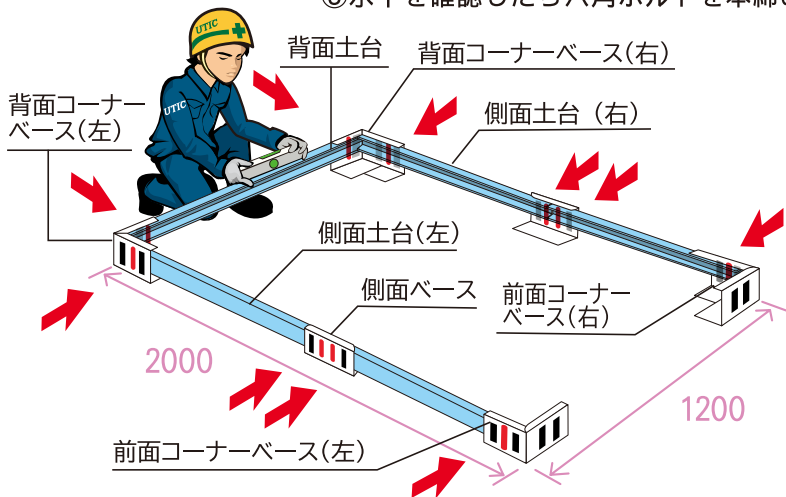
- スケール●ハンマー●脚立●水準器（レベル）
- ハンマードリル（コンクリート用 12.7mm）
- +ドライバー●スパナ（10 mm）●スパナ（13 mm）



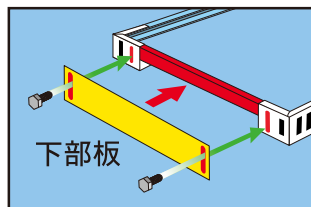
**土台の組立は必ず、
左右・前後の水平を
正しく調整して下さい。**

① 土台の組立

- ① 所定のベースを各コーナーに置き側面・背面の土台を六角ボルトで小判長孔に仮止めをする。
- ② 水準器で土台の三辺の高さを揃え水平を確認する。
- ③ 水平を確認したら六角ボルトを本締めする。



現段階で
角長孔は
使用しない。



●調整をしないで基礎が傾斜したまま設置すると、正常な開閉が出来なくなる場合が生じます。また台風や地震等にも耐えられなくなる虞があります。
※敷板及び長アンカーは別途御注文頂ければお届け致します。（オプション）
※敷板はアンカー 1 本毎に行って下さい。
※敷板は木製板等は使用しないで、耐食性及び耐熱性のある金属板を使用して下さい。

敷板（アルミ板）	100 mm × 100 mm × 10 mm
アンカー	M12 × 100mm
アンカー	M12 × 120mm

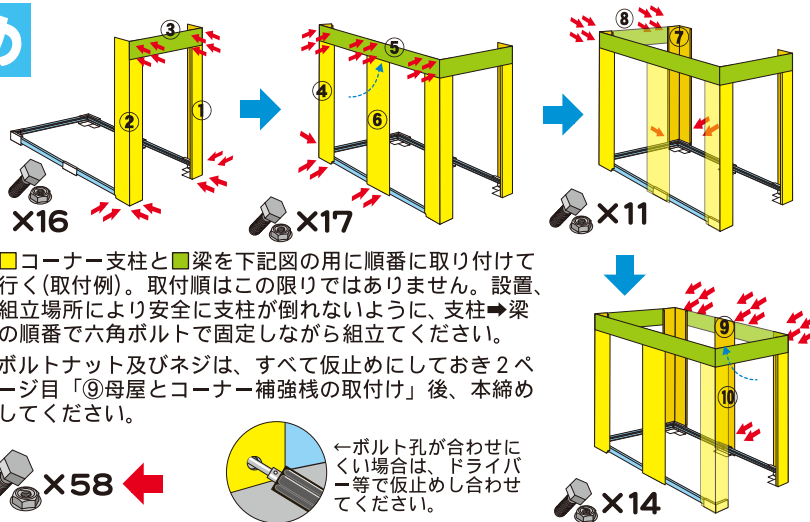
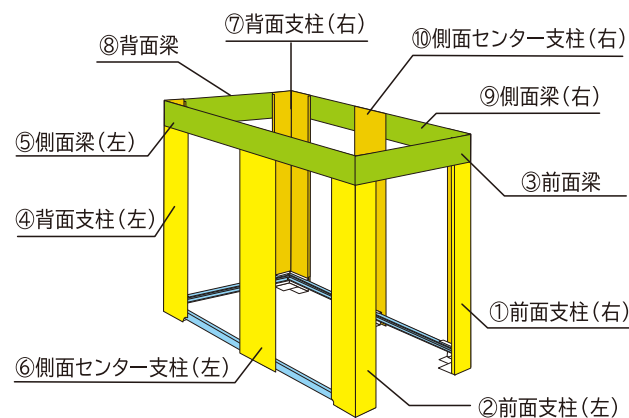
側面・背面を隔壁にする

シールをはずし、下部板を土台・ベースと一緒に止めてください。機種により止め方、形状が違うこともございます。地面が水平ではない場合、下部板が波打ち綺麗に取付けできません。必ず水平な所で設置してください。

▲基礎の高低差が 30mm までは、コーナベースと土台で調整できます。それ以上の高低差がある場合は、基礎の水平を修正する（コンクリートを増し打ちして水平にする。）かコーナベースの下に敷板等を使用し、敷板の厚みだけ長いアンカーを使用する。（この場合アンカーは、長さ 100mm 又は 120mm のものを使用して下さい。）

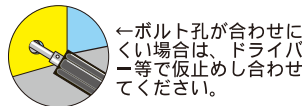
② コーナー支柱と梁の組立

仮止め

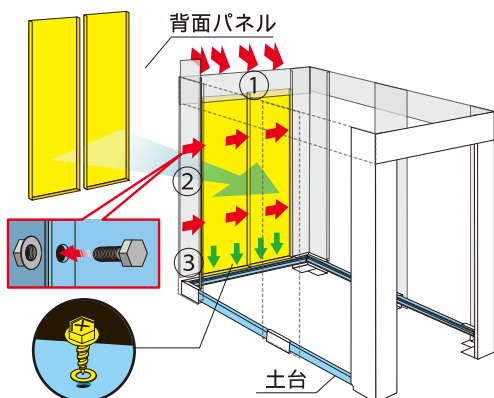


■コーナー支柱と■梁を下記図の用に順番に取り付けて行く（取付例）。取付順はこの限りではありません。設置、組立場所により安全に支柱が倒れないように、支柱→梁の順番で六角ボルトで固定しながら組立ててください。

ボルトナット及びネジは、すべて仮止めにしておき 2 ページ目「⑨母屋とコーナー補強枠の取付け」後、本締めしてください。



③ 背面パネルの取付け



背面パネルを土台に乗せ■六角ボルトで一枚ずつ接続して行きます。（合計 10 力所）

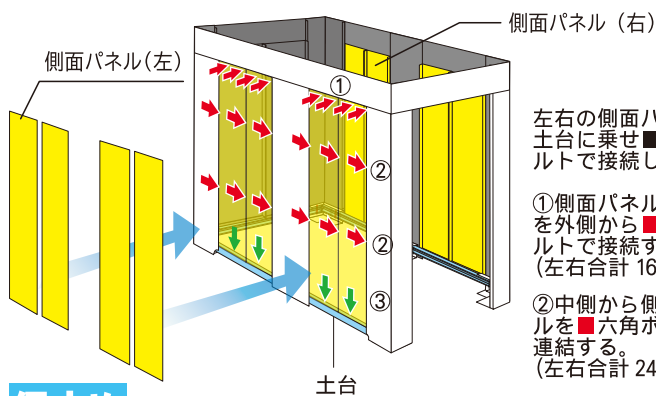
①背面パネル上部に外側から■六角ボルトで接続する。（合計 4 力所）

②背面パネルを内側から■六角ボルトで接続する。（合計 6 力所）

③背面パネル下部を■タッピンねじで固定する。（合計 4 力所）



④ 側面パネルの取付け



左右の側面パネルを土台に乗せ■六角ボルトで接続します。

①側面パネルの上部を外側から■六角ボルトで接続する。（左右合計 16 力所）

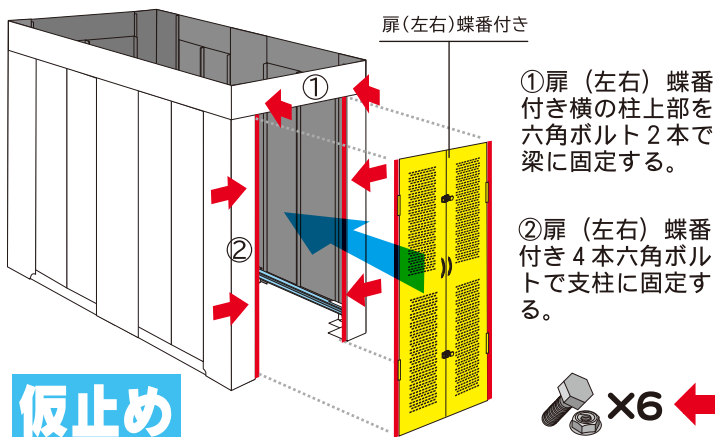
②中側から側面パネルを■六角ボルトで接続する。（左右合計 24 力所）

③側面パネル(左右)の下部を■タッピンねじで固定する。（左右合計 8 力所）

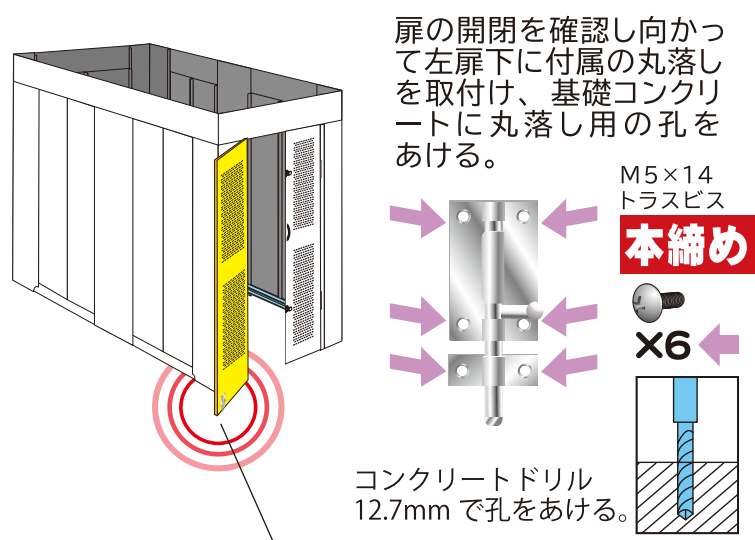
仮止め



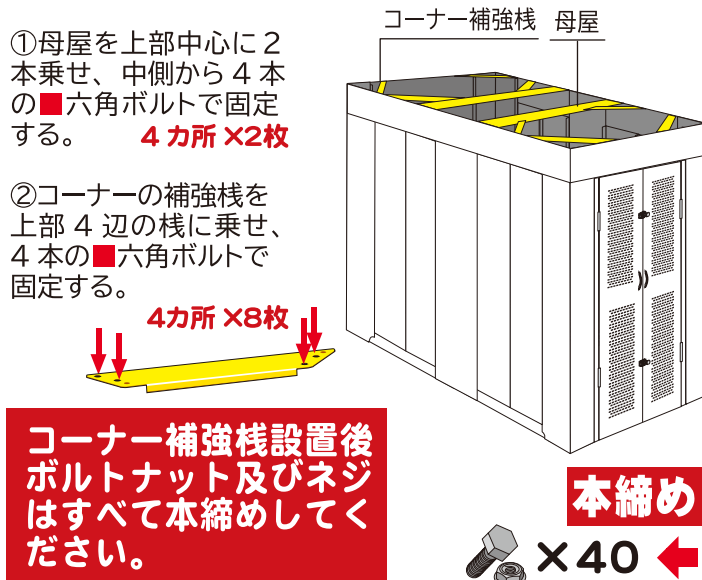
⑤ 扉(左右)蝶番付きの取付け



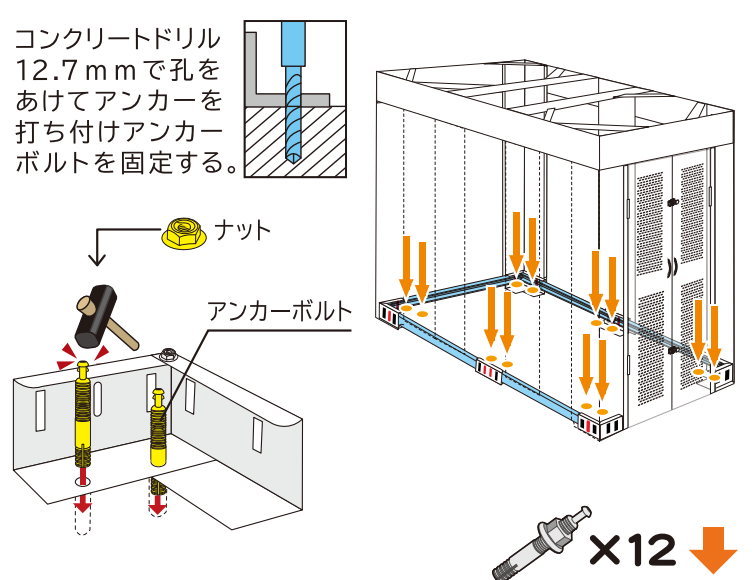
⑥ 丸落としの取付け



⑦ 母屋とコーナー補強棧の取付け



⑧ アンカー固定



⑨ ヘッダー及びボンベチェーン取付板の取付け

